

会議の名称	平成 30 年度第 5 回福津市郷づくり推進協議会代表者会議
開催日時	平成 31 年 2 月 8 日（金）13:30～14:15
開催場所	市庁舎別館 1 階大ホール E
委員	<p>【出席者】※（ ）は欠席 勝 浦：新海 悦生、伊熊 泉 津屋崎：山脇 清、御厨 忠男 宮 司：（坂根 康廣）、（藤山 昇） 福 間：小山 勝昭、中村 勝利 神 興：富松 享一、山西 祐司 上西郷：（今里 幸和）、（檜原 純江） 神興東：奥 弘子、的場 文彦 福間南：原 秀俊、石橋 和義</p>
専任事務局員	<p>【出席者】※（ ）は欠席 御厨 浩、大神 常男、三原 道雄、廣渡 策生、鶴田 隆子、（原 俊久） 緒方 泰世、古里 美津子</p>
職員	原崎市長、永島地域振興部長、堀田広報秘書課長、藤井広報秘書課広報広聴係長、香田総務課文書法制係長、永島総務課文書法制係員、青谷人権政策課長兼男女共同参画推進室長、村口男女共同参画推進室男女共同参画係員、堤田防災安全課長、羽田野防災安全課安心安全まちづくり係長
事務局	花田郷づくり支援課長、徳永郷づくり支援課郷づくり支援係長、新海郷づくり支援課郷づくり支援係員
会 議	<p>内容</p> <p>1. あいさつ</p> <p>2. 報告・依頼事項</p> <p>(1) 平成 31 年度広報紙配布方法について（広報秘書課、郷づくり支援課）</p> <p>(2) 福岡県知事選挙・県議会議員一般選挙における投票管理者及び投票立会人のお願い（総務課）</p> <p>(3) 平成 31 年度「男女共同参画地域推進員」の推薦のお願い（男女共同参画推進室）</p> <p>(4) 平成 30 年度福津市一斉防災訓練（11 月 10 日実施）実施結果及び地域防災推進員の設置について（防災安全課）</p> <p>3. その他</p>
	<p>配付資料</p> <p>【配布資料】</p> <p><input type="checkbox"/> 席次表</p> <p>【説明資料】</p> <p><input type="checkbox"/> 投票管理者等の選任について（依頼）</p> <p><input type="checkbox"/> 平成 31 年度男女共同参画地域推進員の推薦について（お願い）</p> <p><input type="checkbox"/> 平成 30 年度全市一斉防災訓練（必須訓練集計表）</p> <p><input type="checkbox"/> 地域防災推進員の設置について（お願い）</p>

会議内容（要点）

1. あいさつ

(1) 市長あいさつ

市長があいさつを述べた。

2. 依頼・説明事項

(事務局)

本日は、坂根会長が欠席のため、原副会長に進行をお願いする。

(原副会長)

各郷づくりへの依頼・説明事項について、事務局に進行をお願いする。

(1) 平成 31 年度広報紙配布方法について (広報秘書課、郷づくり支援課)

(郷づくり支援課)

1 月 9 日の代表者会議において、市によるポスティング配布、又は、郷づくり地域における郷づくり推進協議会・自治会による配布のいずれかを選択していただくよう、説明したが、現時点で、勝浦、津屋崎、宮司、福間、福間南、上西郷の 6 地域が市によるポスティング配布、神興東が郷づくり地域での配布を選択された。神興については、現在、協議中である。

(2) 福岡県知事選挙・県議会議員一般選挙における投票管理者及び投票立会人のお願い (総務課)

総務課が、上記について説明した。

(総務課)

参議院議員選挙については、7 月 21 日に実施との新聞報道等が出ているが、詳細が決定次第、お知らせする。

(3) 平成 31 年度「男女共同参画地域推進員」の推薦のお願い (男女共同参画推進室)

男女共同参画推進室が、上記について説明した。

(4) 平成 30 年度福津市一斉防災訓練 (11 月 10 日実施) 実施結果及び地域防災推進員の設置について (防災安全課)

防災安全課が、上記について説明した。

(委員)

来年度のゴールデンウィーク明けに、各郷づくりで説明会を実施したいとのことだが、推進員は、そのあと、いつから活動するのか。

(防災安全課)

早ければ、来年度いっぱいを目途に、研修等を受講していただき、推進員として市長名で認定をしていきたいと考えている。

(原副会長)

防災士は、市に何人いるのか。

(防災安全課)

正確な数字は即答できない。数十名はいらっしゃるものと認識している。

(委員)

推進員の制度が悪いというわけではないが、高齢の人ばかりが研修を受講するようになるのではないかと。対象者を絞り、若い世代に担ってもらえないだろうか。

(防災安全課)

現在、消防団は若い世代に活動を担ってもらっているが、仕事の都合等で、日中は市外にいらっしゃる方も多い。

この推進員は、決して消防団の代わりというようなものではないが、防災について一定の知識のある人が、地域に2~3名はいる状態をつくっておきたいという思いから提案したものである。

(委員)

一斉防災訓練のときに、タオルかけを行なうことになっているが、そのことで、留守であるということが分かってしまう。空き巣等の心配があるので、一部の自治会では、タオルかけは実施しなかった。何か良い方法はないか。

(防災安全課)

そのことについては、防災安全課も認識しているが、現状では、確認後にタオルを外すか、施錠を徹底する程度しか方法がない。

(委員)

推進員は、地域で何名ということではなく、自治会に何名かいないといけないのではないかと。防災については、自治会が担っている部分も多い。まずは、基本的な計画をきちんと策定し、最終的には、推進員を自治会に何名か置くように目指してはどうか。

(防災安全課)

各郷づくりにおいても、防災活動を担当する部会を設置していただいているが、それぞれの地域で、取り組んでいる内容に差がある。

まずは、一度、お集まりいただき、お話しする機会をいただきたい。

(委員)

昨年度の訓練結果では、市のサイレン吹鳴は、8時45分となっているが、9時30分頃から訓練を開始した地域もあるようだが。

(防災安全課)

市のサイレン吹鳴は、8時45分であり、必須訓練としてシェイクアウトとタオルかけの取り組みをお願いした。なお、それ以後の訓練は、各自治会の任意の訓練であり、それぞれ、開始時刻も異なっている。

(委員)

「シェイクアウト」という言葉を知らない人が多いので、「机の下にかくれる」と記載を

改めた方が良いのではないか。

(防災安全課)

「シェイクアウト」の周知とともに、何か置き換えられる言葉がないか、検討したい。

(防災安全課)

今年は、11月9日(土)に、一斉訓練を予定している。

なお、公園等の市の施設内に自動販売機を活用した防犯カメラの設置についても、現在、検討を進めており、来年度、それぞれの地域や警察と協議を進めさせていただきたいと考えている。

(委員)

以前から防災行政無線の音声が聞こえにくいという意見が出ている。本当の災害の時に、市民が市からの指示を受け取ることができなければ、意味がない。改善する必要がある部分は、改善していただきたい。

(防災安全課)

防災行政無線については、以前から、そのようなご指摘をいただいている。

スピーカー等の設備については、主に住宅地を対象に設置を進めており、当初、整備した71局から、現在は81局まで増やしている。

その一方で、スピーカーの指向性や共鳴等の問題もあり、単に数を増やせば良いというわけではない。今後も改善に努めたい。

(原副会長)

他に意見がないようなので、事務局に進行をお願いします。

(事務局)

先日(6日)の事務局員会議でもお伝えしたとおり、事務局員は、平日8時30分から17時00分まで常駐していただいているが、時々、市民より「事務所に行っても、不在で連絡がとれない、電話してもつながらない」という連絡がある。

所用で外出することもあると思われるが、その際は、事務所の入口に、それがわかるように表示しておいてほしい。また、その表示に、不在時の連絡先を明記するなどして、地域の方が困らないようにしていただければと思う。

また、長時間不在にする時は、事前に郷づくり支援課に、ご連絡いただければ、その旨、ご案内することもできる。

なお、今年度の代表者会議は、今回が最後であり、来年度は、5月に第1回目の開催を予定している。委員の選任のお願いと共に、会議の開催の案内をする。

(委員)

以上で、代表者会議を終了する。